

入札説明書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

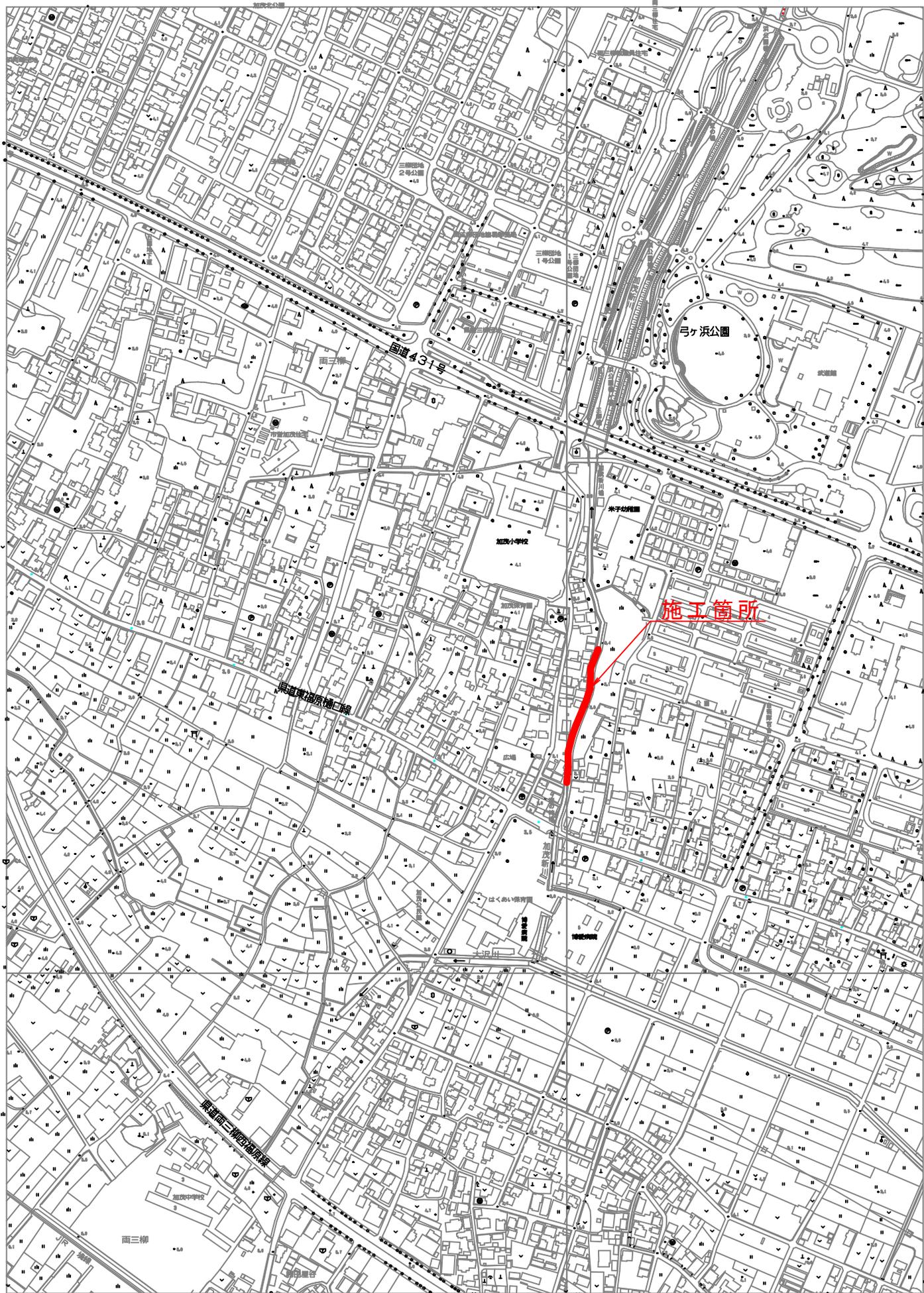
入札に付する工	工 事 名	準用河川加茂新川改良工事その2		
	工 事 場 所	米子市両三柳地内	工期	契約日から 令和8年2月27日まで
契約条項を示す場所	米子市総務部契約検査課			
担 当 課	都市整備課			
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現 場 説 明 会	なし			
開札の日時及び場所	日時	令和7年7月15日 午前9時30分		
	場所	本庁舎202会議室		
契約保証に関する事項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。			
	(1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数は、米子市上下水道局建設工事執行規程による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。 7. 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。 8. 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。 9. 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。 10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。 11. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 12. 入札回数は、1回とする。			
	その他の注意事項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。		
施工に関する注意事項		1. 工事設計図書 別添のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。		
	米子市上下水道局建設工事執行規定により米子市建設工事執行規則を準用し公にする予定価格			¥89,570,800
調査基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×1.1				
失格基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×0.99×1.1				
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

工 事 設 計 書

令和 7 年度	工事名	準 用 河 川 加 茂 新 川 改 良 工 事 そ の 2				
		部 長	課 長	担当課長補佐	審 査	設 計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和8年2月27日 まで					
工 事 場 所	米子市 両三柳 地内					
工 事 概 要	施工延長 L=146.0m 河川土工 一 式 護岸工 一 式 構造物撤去工 一 式 仮設工 一 式					

米 子 市

位置図 縮尺：1/5000



設 計 数 量 総 括 表

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
河川					式	1	
	河川土工				式	1	
		掘削工			式	1	
			河床掘削	玉石	m ³	190	
			土砂等運搬		m ³	190	
		残土処理工			式	1	
			残土等処分		m ³	190	
	護岸工				式	1	
		修景パネル工			式	1	
			修景パネル(右岸)	1600×700×70	m	146	
			修景パネル(左岸)	1600×700×70	m	146	
		継足し配管工			式	1	
		排水工			式	1	
			地下排水工		m	146	
		底張工			式	1	
			底張コンクリート	σ ck=18N/mm ² t=20cm	m ³	109	
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm ² t=10cm	m ³	55	
			目地工		m ²	11	
			排水孔		箇所	29	
	構造物撤去工				式	1	
		構造物取壊し工			式	1	
			コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m ³	9	
				鉄筋構造物	m ³	1	
		運搬処理工			式	1	
			殻運搬	コンクリート殻 無筋構造物	m ³	9	
				コンクリート殻 鉄筋構造物	m ³	1	
			殻処分	コンクリート殻	t	24	
	仮設工				式	1	
		工事用道路工			式	1	
		運搬処理工			式	1	
		土留・仮締切工			式	1	
		水替工			式	1	
		仮水路工			式	1	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確かな施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和7年6月10日改正
特記事項1

仕様書		<p>本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____
工程	<p>① (他工事等との調整)</p> <p>② (部分完成、着工保留)</p> <p>③ (施工時間)</p> <p>④ (余裕期間設定工事)</p> <p>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長)</p> <p>⑥ (週休2日工事)</p>	<p>_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。</p> <p>_____については、_____まで_____ (すること ・ しないこと)。</p> <p><u>本工事</u>の施工時間は、<u>8:30 ~ 17:00</u>とする。</p> <p>本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領 (令和3年4月1日施行) の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。</p> <p>工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</p> <p>本工事は、米子市週休2日工事実施要領 (土木工事) (令和3年4月1日施行) の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。</p>
用地関係	<p>① (用地・物件等未処理)</p>	<p>本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。</p> <p>なお、_____頃_____の予定である。</p>
支障物件	<p>① (埋設物等の事前調査)</p> <p>② (支障物件)</p> <p>③ (立木の置き場所)</p>	<p>工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査</u>・<u>調査済み</u>]である。</p> <p>_____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。</p> <p>予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</p> <p>工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。</p>
対公害	<p>① (騒音振動対策)</p>	<p>「建設工事にもなる騒音振動対策技術指針」を順守すること。</p> <p>本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。</p>
安全対策	<p>① (交通安全施設等)</p>	<p>一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。</p> <p>なお、交通整理の必要日数_____日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名 (交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計_____名 (交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。</p> <p>警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。</p> <p>交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。</p> <p>なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。</p>
排水濁水	<p>① (濁水処理)</p>	<p>工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。</p> <p>なお、これにより難しい場合は別途協議すること。</p>

現場説明書

特記事項2

建設 副 産 物 の 処 理	<p>【建設発生土 (処理)】</p> <p>① (他工事等流用)</p> <p>② (建設技術センター)</p> <p>③ (民間残土受入地)</p> <p>④ (土質改良プラント)</p> <p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材 (処理)】</p> <p>⑤ (分別解体等)</p> <p>⑥ (他工事等流用)</p> <p>⑦ (再資源化施設への搬出)</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)</p> <p>(受入れ条件)</p> <p>⑧ (木材市場等へ売却)</p> <p>⑨ (最終処理等)</p> <p>⑩ (産業廃棄物の処理に係る税)</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____工事現場に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は <u>米子</u> 市・町・村 <u>尾高</u> 地内の <u>南小倉興産残土処分場</u> に運搬 (片道運搬距離 <u>16.5</u> km) するものとする。なお、処理費として1m³当り<u>1,700</u> 円を <u>事業者</u> に支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり_____円を_____に支払うこと。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1 m³当り <u>無筋 : 7,550 円 鉄筋 : 15,160 円</u></p> <p>アスファルト塊 1 m³当り _____ 円</p> <p>建設発生木材 1 m³当り _____ 円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子</u> 市・町・村 <u>淀江町稲吉</u> 地内の <u>(株大協組)</u> (運搬距離 <u>15.6</u> km)、費用 1 t 当り <u>800</u> 円</p> <p>アスファルト塊 _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離_____km)、費用 1 t 当り _____ 円</p> <p>建設発生木材 _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離_____km)、費用 1 t 当り _____ 円</p> <p>その他 (廃プラ) <u>米子</u> 市・町・村 <u>和田町</u> 地内の <u>(株山陰クリエート)</u> (運搬距離 <u>7.5</u> km)、費用 1 t 当り <u>20,000</u> 円</p> <p>8時～17時 (平日)</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生のある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出 (片道運搬距離_____km) を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村_____地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離_____km) を想定し、その費用として 1 t 当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。</p>
----------------------------------	--	--

現場説明書

特記事項5

その他	<p>② (現場環境改善)</p>	<p>本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・七ない〕。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）</td> <td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容													
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減													
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等													
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策													
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献													
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）													
	<p>③ (電子納品)</p>	<p>本工事は電子納品対象工事とすることができる。</p> <p>電子納品に当たっては、https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という）に従い適正に納品すること。</p> <p>ただし、電子納品を行う場合は、実施前に監督員と協議を行うこと。</p>												
	<p>④ (情報共有システム)</p>	<p>本工事は情報共有システム対象工事とすることができる。</p> <p>情報共有システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。</p> <p>ただし、情報共有システム利用を行う場合は、実施前に監督員と協議を行うこと。</p>												
	<p>⑤ (熱中症対策)</p>	<p>熱中症対策について https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報（最高気温35℃以上が予想される場合）が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。</p>												
	<p>⑥ (役務費)</p>	<p>本工事における工事用道路の為、農地の借地を予定している。</p> <p>借地料として <u>73,556円</u> を見込んでいる。</p>												

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()		
工事の種類	<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(河川工事)		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ____年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 ____m その他()	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 ____m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他()	
	特定建設資材への付着物 (解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	その他		周辺住民への周知
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物撤去工)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	使用部分又は発生が見込まれる部分(注)
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	24トン <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積算参考資料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 当初 07-*****-25004-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-07.06.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	01 河川 01 率計上する(地方部) 19 補正なし 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 01 算出する 13 完全週休2日				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
築堤・護岸			一式			Y1A01 (レベル1)
河川土工			一式			Y1A0101 (レベル2)
掘削工			一式			Y1A010101 (レベル3)
掘削			一式			Y1A01010101 (レベル4)
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	190		m3			SPK24040001 00 A=2, B=1, C=2, D=1, E=3 単第0 -0012 表 070610
土砂等運搬			m3			Y1A01010102 (レベル4)
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)	190		m3			SPK24040002 00 A=1, B=1, C=1, D=2, E=43 単第0 -0013 表 070610
残土処理工			一式			Y1A010108 (レベル3)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土等処分					Y1A01010803 (レ^\ Ⅱ4)
		m3			
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土投棄料					TTV0446 00
土木工事実施設計単価表 147頁	190	m 3			070610
護岸工					Y1A0108 (レ^\ Ⅱ2)
		一式			
修景パネル工					Y1A010805 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			
修景パネル					Y1A01080501 (レ^\ Ⅱ4)
		m			
修景パネル【右岸】 1600×700×70					VSP0001 00
	146	m			単第0 -0014 表 070610
修景パネル【左岸】 1600×700×70					VSP0002 00
	146	m			単第0 -0022 表 070610
継足し配管工					Y3999 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
継足し配管					Y4999 (レ ^ハ Ⅱ4)
継足し配管工		一式			VTH001 00
	1	一式			単第0 -0023 表 070610
排水工					Y3999 (レ ^ハ Ⅱ3)
		一式			
地下排水工					Y4999 (レ ^ハ Ⅱ4)
		一式			
地下排水工 有孔管 250					GHS01
	146	m			科目内訳0001号表
底張工					Y3999 (レ ^ハ Ⅱ3)
		一式			
底張コンクリート					Y4999 (レ ^ハ Ⅱ4)
		一式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設					SPK24040153 00 A=1, B=1, C=2, E=1, F=2, G=4, J=1, K=1
	109	m3			単第0 -0025 表 070610
均しコンクリート					Y4999 (レ ^ハ Ⅱ4)
		一式			

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	55	m3			SPK24040153 00 A=1, B=1, C=2, E=1, F=2, G=4, J=1, K=1 単第0 -0025 表 070610
目地工		一式			Y4999 (レ^ ll4)
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm	11	m2			SPK24040122 00 A=1, B=1 単第0 -0020 表 070610
排水孔		一式			Y4999 (レ^ ll4)
排水孔 300	29	箇所			GHA01 科目内訳0002号表
構造物撤去工		一式			Y1A0114 (レ^ ll2)
構造物取壊し工		一式			Y1A011406 (レ^ ll3)
コンクリート構造物取壊し		m3			Y1A01140601 (レ^ ll4)
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	9	m3			SDT00031 00 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0 -0026 表 070610

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00 A=1, B=1, C=1, D=1
	1	m3			単第0 -0027 表 070610
運搬処理工					Y1A011416 (レ^ Ⅱ3)
		一式			
殻運搬					Y1A01141601 (レ^ Ⅱ4)
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK24040151 00 A=1, B=1, C=2, D=56, E=1
	9	m3			単第0 -0028 表 070610
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK24040151 00 A=2, B=1, C=2, D=56, E=1
	1	m3			単第0 -0029 表 070610
殻処分					Y1A01141602 (レ^ Ⅱ4)
		m3			
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費 コンクリート殻					TTV0440 00
					070610
土木工事実施設計単価表 180頁	24	t			
仮設工					Y1A0115 (レ^ Ⅱ2)
		一式			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事用道路工									Y1A011501 (レ ^ハ ル3)	
				一式						
工事用道路盛土									Y1A01150101 (レ ^ハ ル4)	
				m3						
工事用道路設置・撤去									GKD01	
	1			一式					科目内訳0003号表	
運搬処理工									Y1A011416 (レ ^ハ ル3)	
				一式						
現場発生品運搬									Y1A01141601 (レ ^ハ ル4)	
				m3						
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)	0.04			t					SPK24040410 00 A=1,B=1,C=8 単第0 -0030 表	070610
殻処分									Y1A01141602 (レ ^ハ ル4)	
				m3						
投棄料									#0041 C=投棄料	
				一式						
処分費 廃プラスチック	0.04			t					TTV0441 00	070610
土木工事実施設計単価表 185頁										

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留・仮締切工					Y1A011504 (レベル3)
		一式			
土のう					Y1A01150419 (レベル4)
		袋			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超) 31t(24袋)×2(往復)	62	t			SPK24040410 00 A=2, B=2, C=9 単第0 -0031 表 070610
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=1, B=1
	36	袋			単第0 -0032 表 070610
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=2, B=1
	36	袋			単第0 -0034 表 070610
水替工					Y1A011506 (レベル3)
		一式			
ポンプ排水					Y1A01150601 (レベル4)
		日			
排水ポンプ設置・撤去工					S0812 00
	2	箇所			単第0 -0036 表 070610
ポンプ運転 排水量 40以上120未満 (m3/h) 常時排水					S1050031 00 A=2, B=2
	148	日			単第0 -0038 表 070610

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼製ノッチタンク(堰付) 5.0m3					W1001
見積	74	日			
仮水路工		一式			Y1A011508 (レベル3)
暗渠排水管		m			Y1A01150803 (レベル4)
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200~400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	150	m			SPK24040092 00 A=3, B=2, C=2, D=35, F=2, G=3, I=1 単第0 -0041 表 070610
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200~400mm 管材料(各種) 転用	150	m			SPK24040092 00 A=3, B=2, C=2, D=81, E=1, F=2, G=3, I=2 単第0 -0042 表 070610
** 直接工事費 **					
役務費					Z0003
借地料		1 式			W2001
現場環境改善費					Z0012

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費						
** 共通仮設費計 **						
** 純工事費 **						
現場管理費						
** 工事原価 **						
一般管理費率 分						
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格 **						

地下排水工

GHS01

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0012

有孔管 250

10 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付直管 200~400mm ポリエチレン吸水管 呼び径250mm	10	m			SPK24040092 00 A=1, B=1, C=2, D=8, G=1, I=1 単第0 -0001 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	14.5	m ³			SPK24040004 00 A=2 単第0 -0002 表
単粒度碎石 4号30-20	14.5	m ³			TTPCD0130 00
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	83.2	m ²			SPK24040121 00 A=1 単第0 -0003 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

排水孔

GHA01

科目内訳表

科目内訳0002号表

頁0-0013

300

1 箇所 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 撤去しない埋設型枠 床版部	0.3	m2			SPK24040155 00 A=3,B=6,C=1 単第0 -0004 表
単粒度碎石 4号30-20	0.02	m 3			TTPCD0130 00
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	0.16	m2			SPK24040121 00 A=1 単第0 -0003 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	320		m3						SPK24040007 00 A=1,B=1 単第0 -0005 表	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超) 奥谷公共残土置場	320		m3						SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=26 単第0 -0006 表	
整地 残土受入れ地での処理	160		m3						SPK24040003 00 A=1 単第0 -0007 表	
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	160		m3						SPK24040004 00 A=3,B=1,C=1 単第0 -0008 表	
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	80		m3						SPK24040007 00 A=1,B=1 単第0 -0005 表	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超) 弓ヶ浜公園資材置場	80		m3						SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=5 単第0 -0009 表	
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	378		m2						SPK24040232 00 A=100,B=5,C=1,D=1 単第0 -0010 表	
ブルーシート設置 吸出し防止材(各種)	554		m2						SPK24040121 00 A=2,B=44 単第0 -0011 表	
*** 単位当たり ***	1			式						

施工単価表

単第0 -0001 表

暗渠排水管

据付 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 12.99%

SPK24040092

ポリエチレン吸水管 呼び径250mm

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
ポリエチレン吸水管(有孔・無孔) フィルターなし薄肉管 呼び径250mm	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0248 TTPT00189
建設物価 389頁 積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=8 ポリエチレン吸水管 呼び径250mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 15.86% 労務構成比: 75.54% 材料構成比: 8.60% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040004

単第0 -0002 表

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3)	8.30%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
特殊運転手	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

SPK24040121

単第0 -0003 表

吸出し防止材設置

合織不織布 t=10mm 9.8kN/m

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 24.17% 材料構成比: 75.83% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	20.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
吸出防止材 厚10mm 1tf/m以上	75.83%		不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

SPK24040155

単第0 -0004 表

型枠

撤去しない埋設型枠

床版部

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	47.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	17.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 撤去しない埋設型枠 -(全ての費用)			B=6 床版部		

施工単価表

単第0 -0005 表

積込(ルーズ)
土砂

SPK24040007

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88%

材料構成比: 18.69% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
特殊運転手	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)

奥谷公共残土置場

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=26 距離8.5km以下(7.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

単第0 -0007 表

SPK24040003

整地

残土受入れ地での処理

機械構成比： 23.13%

労務構成比： 51.64%

材料構成比： 25.23%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	23.13%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	51.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	25.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 残土受入れ地での処理					

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上
 機械構成比: 17.97%

SPK24040004

施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0008 表

1

m3 当り

労務構成比: 66.93%

材料構成比: 15.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11~12t	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0009 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超)

弓ヶ浜公園資材置場

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=5 距離1.5km以下(1.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 4.67%

SPK24040232

路盤材(各種)

単第0 -0010 表

1

m2 当り

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0010 表

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生碎石 RC-30	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		F000000001 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 C=1	全仕上り厚(mm) 【F】路盤材(m3)		B=5 D=1	路盤材(各種) -(全ての費用)	

施工単価表

SPK24040121

単第0 -0011 表

ブルーシート設置
吸出し防止材(各種)

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 24.17% 材料構成比: 75.83% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	20.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
ブルーシート(ポリエチレン製) #2000 土木工事実施設計単価表 45頁	75.83%		不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m		F000000044 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=2 吸出し防止材(各種)			B=44 【F】吸出し防止材(m2)		

施工単価表

単第0 -0012 表

掘削
岩塊・玉石 オープンカット 押土無し
機械構成比： 44.26%

SPK24040001
障害無し 5,000m3未満

労務構成比： 36.73%

材料構成比： 19.01%

市場単価構成比： 0.00%

1 m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
特殊運転手	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0013 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=43 距離19.5km以下(14.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

修景パネル【右岸】
1600×700×70

VSP0001

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
修景パネル 1600×700×70 標準	157	枚			TSPR7001 見積
修景パネル 1600×700×70 加工	2	枚			TSPR7002 見積
修景パネル 1600×700×70 短尺	30	枚			TSPR7003 見積
修景パネル据付工 加-ラ-型クレーン機能付バック杓 0.45m3	189	枚			VSPS003 単第0-0015 表
プレート 6×250×250 ユニクロ	728	枚			TSPR7004 見積
プレート 6×80 ユニクロ	1,456	枚			TSPR7005 見積
ボルト M16×40 ユニクロ	2,912	本			TSPR7006 見積
ワッシャー M16 ユニクロ	2,912	枚			TSPR7007 見積
寸切りボルト M16×300 生地	728	本			TSPR7008 見積
ナット M16 生地	1,456	個			TSPR7009 見積
L形鋼材 L75×75×6-100 生地	728	本			TSPR7010 見積
モルタル練 高炉	0.48	m3			SPK24040154 単第0-0017 表

施工単価表

修景パネル【右岸】
1600×700×70

VSP0001

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 1875kg/m3 プレミックスタイプ	900	kg			TSPR7011 建設物価 121頁
溝形鋼 [100×50×5×7.5-540 生地	184	本			TSPR7012 見積
L形鋼材 L45×45×5-50 生地	184	本			TSPR7013 見積
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	35.69	m3			SPK24040153 単第0-0018 表
型枠 一般型枠 小型構造物	28.20	m2			SPK24040155 単第0-0019 表
モルタル練 高炉	0.80	m3			SPK24040154 単第0-0017 表
無収縮モルタル 1875kg/m3 プレミックスタイプ	1,500	kg			TSPR7011 建設物価 121頁
コテ仕上げ 直均し仕上げ	28.2	m ²			W1001 営繕工事設計標準単価 77頁
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	2.8	m2			SPK24040122 単第0-0020 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	4.4	m3			SPK24040153 単第0-0018 表
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	43.7	空m3			S0370 単第0-0021 表
1m当り		m			+00

施工単価表

修景パネル据付工
クレーン機能付バックホウ 0.45m3

VSPS003

単第0 -0015 表

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.125	人			RTPC00009 1
溶接工	0.125	人			RTPC00019 1
特殊作業員	0.250	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.250	人			RTPC00002 1
機-1_バックホウ運転 122_標準型・クレーン機能付・排1 山積0.45/平積0.35m3	0.125	日			VSPS004 単第0-0016 表 1
雑材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

単第0 -0016 表

機-1_バックホウ運転
122 標準型・クレーン機能付・排1

VSPS004
山積0.45/平積0.35m3

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.0	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	50.1	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.5	日			KTPC00005
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			

モルタル練
高炉

SPK24040154

施工単価表

単第0 -0017 表

頁0-0034

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 83.30% 材料構成比: 16.70% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
非計上 材料単価	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
非計上 材料単価	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

施工単価表

単第0 -0018 表

コンクリート

SPK24040153

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

42.01%

材料構成比:

57.99%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

SPK24040155

単第0 -0019 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

単第0 -0020 表

目地板
1工事当り使用量30m2未満

SPK24040122
瀝青纖維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.93% 材料構成比: 36.07% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	36.07%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青纖維質目地板 t=10mm		

施工単価表

単第0 -0021 表

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)

100

空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			RTPC00009 9
型わく工	4.700	人			RTPC00010 9
とび工	2.200	人			RTPC00004 9
普通作業員	5.100	人			RTPC00002 9
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

修景パネル【左岸】
1600×700×70

VSP0002

単第0 -0022 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
修景パネル 1600×700×70 標準	154	枚			TSPR7001 見積
修景パネル 1600×700×70 加工	6	枚			TSPR7002 見積
修景パネル 1600×700×70 短尺	29	枚			TSPR7003 見積
修景パネル 1600×700×70 短尺、加工	1	枚			TSPR7014 見積
修景パネル据付工 加-ラ-型クレーン機能付バック杓 0.45m3	190	枚			VSPS003 単第0-0015 表
プレート 6×250×250 ユニクロ	730	枚			TSPR7004 見積
プレート 6×80 ユニクロ	1,460	枚			TSPR7005 見積
ボルト M16×40 ユニクロ	2,920	本			TSPR7006 見積
ワッシャー M16 ユニクロ	2,920	枚			TSPR7007 見積
寸切りボルト M16×300 生地	730	本			TSPR7008 見積
ナット M16 生地	1,460	個			TSPR7009 見積
L形鋼材 L75×75×6-100 生地	730	本			TSPR7010 見積

施工単価表

修景パネル【左岸】
1600×700×70

VSP0002

単第0 -0022 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉	0.49	m3			SPK24040154 単第0-0017 表
無収縮モルタル 1875kg/m3 プレミックスタイプ	918	kg			TSPR7011 建設物価 121頁
溝形鋼 [100×50×5×7.5-540 生地	186	本			TSPR7012 見積
L形鋼材 L45×45×5-50 生地	186	本			TSPR7013 見積
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	36.16	m3			SPK24040153 単第0-0018 表
型枠 一般型枠 小型構造物	29.20	m2			SPK24040155 単第0-0019 表
モルタル練 高炉	0.90	m3			SPK24040154 単第0-0017 表
無収縮モルタル 1875kg/m3 プレミックスタイプ	1,687	kg			TSPR7011 建設物価 121頁
コテ仕上げ 直均し仕上げ	29.2	m ²			W1001 管繕工事設計標準単価 77頁
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	2.8	m2			SPK24040122 単第0-0020 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	4.4	m3			SPK24040153 単第0-0018 表
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	43.8	空m3			S0370 単第0-0021 表

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 VP, 100	0.1	m			TKE001 建設物価 689頁
硬質塩化ビニル管 VP, 125	0.6	m			TKE002 建設物価 689頁
硬質塩化ビニル管 VP, 200	0.3	m			TKE003 建設物価 689頁
硬質塩化ビニル管 VP, 250	0.3	m			TKE004 建設物価 689頁
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径400mm コンクリート管(各種)	0.1	m			SPK24040097 単第0-0024 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

据付 管径400mm

機械構成比: 5.48% 労務構成比: 29.93%

SPK24040097

コンクリート管(各種)

材料構成比: 64.59% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1

m 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.46%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	7.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	5.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ヒューム管(外圧管1種)B形 400×35×2430 土木工事実施設計単価表 167頁	62.29%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径450mm×長さ2,500mm		F0000028900 TTPT00135
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0 -0024 表

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

据付 管径400mm

コンクリート管(各種)

1

m 当り

機械構成比: 5.48%

労務構成比:

29.93%

材料構成比: 64.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=3 コンクリート管(各種) E=1 -(全ての費用)			B=5 管径400mm D=28900 【F】コンクリート管(m)		

施工単価表

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比： 4.81%

SPK24040153
コンクリートポンプ車打設
労務構成比： 23.77%
材料構成比： 71.42%

単第0 -0025 表

標準単価： 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	3.68%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	16.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	1.66%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	70.68%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.74%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.81%

労務構成比: 23.77%

材料構成比: 71.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物			B=1 コンクリートポンプ車打設		
C=2 18-8-40BB			E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満		
F=2 一般養生			G=4 圧送管延長距離120mを超え180m以下		
J=1 -			K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

SDT00031

単第0 -0026 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

SDT00033

単第0 -0027 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

単第0 -0028 表

殻運搬

SPK24040151

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

単第0 -0029 表

殻運搬

SPK24040151

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040410

片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)

単第0 -0030 表

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54%

材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=8 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0031 表

クレーン装置付BT4~4.5t級2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)

31t(24袋)×2(往復)

1

t 当り

機械構成比: 17.08% 労務構成比: 79.03%

材料構成比: 3.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	17.08%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊運転手	40.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	38.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=9 クレーン装置付BT4~4.5t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0032 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.116	日			S9035 単第0-0033 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = $10 / D = 10 / 86 = 0.116$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0033 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	94.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=94 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0034 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.069	日			S9035 単第0-0035 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 144 = 0.069 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0035 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	78.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.26	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=78 軽油消費量(L/日) D=1.26 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			RTPC00009
特殊作業員	0.100	人			RTPC00001
普通作業員	2.000	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.500	日			S9035 単第0-0037 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0037 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	65.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.16	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=12 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=65 D=1.16	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0 -0038 表

ポンプ運転

S1050031

排水量 40以上120未満 (m3/h)

常時排水

1 日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.170	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径200mm,揚程10m 11.0kw	1.000	日			S9000045 単第0-0039 表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル35kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0040 表 9
諸雑費	1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 排水量 40以上120未満 (m3/h)			B=2 常時排水		

施工単価表

単第0 -0040 表

機-16_発動発電機運転
ディーゼル35kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	98.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力35kVA	1.10	供用日			KR020015
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 C=1.1 ディーゼル35kVA 機械賃料数量(供用日/日)			B=98 D=3 燃料消費量(L/日) 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

単第0 -0041 表

暗渠排水管

SPK24040092

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 9.21%

材料構成比： 90.79%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	6.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
暗渠排水管(波状管) 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 建設物価 388頁	90.79%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=35 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm G=3 期間1～3ヶ月未満(損料率0.45)		

施工単価表

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0042 表

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm

管材料(各種)

転用

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 9.21%

材料構成比: 90.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	6.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生砕石 RC-30	90.79%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F000000001 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm E=1 【F】管材料(m) G=3 期間1～3ヶ月未満(損料率0.45)			B=2 波状管及び網状管 D=81 管材料(各種) F=2 継手材料費不要 I=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

数量集計表

(1/2)

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量		摘 要
					【右岸】	【左岸】	
河川土工	掘削工	河床掘削	玉石	m ³	192.4	-	左右合計
	残土処理工	土砂等運搬		m ³	192.4	-	左右合計
護岸工	修景パネル	修景パネル	1600×700×70 標準	枚	157	154	
		修景パネル	1600×700×70 加工	枚	2	6	
		修景パネル	1600×700×70 短尺	枚	30	29	
		修景パネル	1600×700×70 短尺、加工	枚	-	1	
		据付工	バックホウ 0.45m3 クレーン機能付	枚	189	190	
	固定金具	プレート	6×250×250	枚	728	730	
		プレート	6×φ80	枚	1,456	1,460	
		ボルト	M16×40(4.6)	本	2,912	2,920	
		ワッシャー	M16	枚	2,912	2,920	
		寸切りボルト	M16×300(4.6)	本	728	730	
		ナット	M16	個	1,456	1,460	
		L形鋼材	L 75×75×6-100	本	728	730	
	付属品	固定用クサビ		個	378	380	
		無収縮モルタル		m ³	0.48	0.49	
	下部受け金具	溝形鋼	[100×50×5 ×7.5-540	本	184	186	
		L形鋼材	L 40×40×5-50	本	184	186	
	溶接工	ケレン		m ²	14.1	14.2	
		すみ肉溶接		m	332.5	334.3	
		K形フレア溶接		m	109.2	109.5	
	コンクリート工	充填コンクリート	σ ck=18N/mm2	m ³	35.7	36.2	
			σ ck=18N/mm2	m ³	4.4	4.4	

数量集計表

(2/2)

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量		摘 要
					【右岸】	【左岸】	
		型枠		m ²	28.2	29.2	
		型枠支保工		空m ³	43.7	43.8	
		無収縮モルタル		m ³	0.8	0.9	
		コテ仕上げ		m ²	28.2	29.2	
		目地工	t=10mm	m ²	2.8	2.8	
	継足し配管工	VP管	φ 100	m	-	0.1	
		VP管	φ 125	m	0.3	0.3	
		VP管	φ 200	m	-	0.3	
		VP管	φ 250	m	-	0.3	
		ヒューム管	φ 400	m	0.1	-	
	排水工	地下排水工		m	146.0	-	
	底張工	底張コンクリート	σ ck=18N/mm ² t=20cm	m ³	54.7	54.7	
		均しコンクリート	σ ck=18N/mm ² t=10cm	m ³	27.4	27.3	
		目地工	t=10mm	m ²	5.7	5.7	
		排水孔		箇所	29	-	
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	鉄筋	m ³	0.7	0.6	
			無筋	m ³	4.4	4.4	
	運搬処理工	殻処分		t	11.9	11.8	23.7
仮設工	工事用道路工			m	126	-	
	運搬処理工	殻運搬処理	廃プラスチック	t	0.04	-	
	土留・仮締切工	耐候性大型土のう	製作・設置	袋	36	-	
	水替工	排水ポンプ 設置・撤去		箇所	2	-	
		ポンプ運転	排水量40以上120未満	日	148	-	
		ノッチタンク	5m ³ 設置・撤去	日	74	-	
	仮水路工	ポリエチレン管	φ 300 設置・撤去	m	150.0	-	

河川土工

数量計算書

測点	単距離 (m)	修正距離 (m)	河床掘削(玉石)			修正距離 (m)				摘要
			面積(m ²)	平均面積(m ²)	体積(m ³)		面積(m ²)	平均面積(m ²)	体積(m ³)	
NO.13+6.0	0.0		0.3							
NO.14	14.0		0.3	0.30	4.2					
NO.14+15.0	15.0		0.9	0.60	9.0					
NO.15	5.0		0.9	0.90	4.5					
NO.15+10.0	10.0		1.0	0.95	9.5					
NO.16	10.0		1.1	1.05	10.5					
NO.17	20.0		1.1	1.10	22.0					
NO.17+2.0	2.0		1.1	1.10	2.2					
NO.17+10.0	8.0		1.3	1.20	9.6					
NO.17+17.0	7.0		1.3	1.30	9.1					
NO.18	3.0		1.2	1.25	3.8					
NO.18+17.0	17.0		1.9	1.55	26.4					
NO.19	3.0		2.0	1.95	5.9					
NO.19+5.0	5.0		2.0	2.00	10.0					
NO.20	15.0		2.6	2.30	34.5					
NO.20+12.0	12.0		2.6	2.60	31.2					
合計	m 146.0				m ³ 192.4					

護岸工

【右岸】

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
修景パネル	修景パネル	1600×700×70 標準	枚	157	
	修景パネル	1600×700×70 加工	枚	2	
	修景パネル	1600×700×70 短尺	枚	30	
	据付工	バックホウ クレーン機能付	枚	189	
固定金具	プレート	6×250×250	枚	728	
	プレート	6×φ80	枚	1456	
	ボルト	M16×40(4.6)	本	2912	
	ワッシャー	M16	枚	2912	
	寸切りボルト	M16×300(4.6)	本	728	
	ナット	M16	個	1456	
	L形鋼材	L 75×75×6-100	本	728	
付属品	固定用クサビ		個	378	
	無収縮モルタル		m ³	0.48	
下部受け金具	溝形鋼	[100×50×5×7.5-540	本	184	
	L形鋼材	L 75×75×6-50	本	184	
溶接工	ケレン		m ²	14.1	
	すみ肉溶接		m	332.5	
	K形フレア溶接		m	109.2	
コンクリート工	充填コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	35.7	
		σ ck=18N/mm ²	m ³	4.4	
	型枠		m ²	28.2	
	型枠支保工		空m ³	43.7	
	無収縮モルタル		m ³	0.85	
	コテ仕上げ		m ²	28.2	
	目地工	t=10mm	m ²	2.8	
	運搬処理工	コンクリート構造物 鉄筋	m ³	0.7	
		コンクリート構造物 無筋	m ³	4.4	
継足し配管工	VP管	φ 125	m	0.3	
	ヒューム管	φ 400	m	0.1	
排水工	地下排水工		m	146.0	
底張工	底張コンクリート	t=20cm σ ck=18N/mm ²	m ³	54.7	
	均しコンクリート	t=10cm σ ck=18N/mm ²	m ³	27.4	
	目地工	t=10mm	m ²	5.70	
	排水孔		箇所	29	

護岸工

【左岸】

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
修景パネル	修景パネル	1600×700×70標準	枚	154	
	修景パネル	1600×700×70加工	枚	6	
	修景パネル	1600×700×70短尺	枚	29	
	修景パネル	1600×700×70短尺+加工	枚	1	
	据付工	バックホウ クレーン機能付	枚	190	
固定金具	プレート	6×250×250	枚	730	
	プレート	6×φ80	枚	1460	
	ボルト	M16×40(4.6)	本	2920	
	ワッシャー	M16	枚	2920	
	寸切りボルト	M16×300(4.6)	本	730	
	ナット	M16	個	1460	
	L形鋼材	L 75×75×6-100	本	730	
付属品	固定用クサビ		個	380	
	無収縮モルタル		m ³	0.49	
下部受け金具	溝形鋼	[100×50×5×7.5-540	本	186	
	L形鋼材	L 75×75×6-50	本	186	
溶接工	ケレン		m ²	14.20	
	すみ肉溶接		m	334.3	
	K形フレア溶接		m	109.5	
コンクリート工	充填コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	36.2	
		σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	4.4	
	型枠		m ²	29.2	
	型枠支保工		空m ³	43.8	
	無収縮モルタル		m ³	0.9	
	コテ仕上げ		m ²	29.2	
	目地工	t=10mm	m ²	2.82	
	運搬処理工	コンクリート構造物 鉄筋	m ³	0.61	
		コンクリート構造物 無筋	m ³	4.4	
継足し配管工	VP管	φ 100	m	0.1	
	VP管	φ 125	m	0.3	
	VP管	φ 200	m	0.3	
	VP管	φ 250	m	0.3	
底張工	底張コンクリート	t=20cm σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	54.7	
	均しコンクリート	t=10cm σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	27.3	
	目地工	t=10mm	m ²	5.7	

修景パネル数量計算書

【右岸】

1. 修景パネル(1600×700×70・標準) = 157 枚
2. 修景パネル(1600×700×70・加工) = 2 枚
3. 修景パネル(1600×700×70・短尺) = 30 枚
4. 修景パネル据付工(バックホウ クレーン機能付) = 189 枚
5. 固定金具 プレート(6×250×250)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
157 × 4	+ 2 × 2	+ 18 × 4	+ 12 × 2	= 728 枚
6. 固定金具 プレート(6×φ80)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
157 × 8	+ 2 × 4	+ 18 × 8	+ 12 × 4	= 1456 枚
7. 固定金具 ボルト(M16×40(4.6))

728	× 4		
			= 2912 本
8. 固定金具 ワッシャー(M16)

728	× 4		
			= 2912 枚
9. 固定金具 寸切りボルト(M16×300(4.6))

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
157 × 4	+ 2 × 2	+ 18 × 4	+ 12 × 2	= 728 本
10. 固定金具 ナット(M16)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
157 × 8	+ 2 × 4	+ 18 × 8	+ 12 × 4	= 1456 個
11. 固定金具 L形鋼材(L 75×75×6-100)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
157 × 4	+ 2 × 2	+ 18 × 4	+ 12 × 2	= 728 本
12. 付属品 固定用クサビ

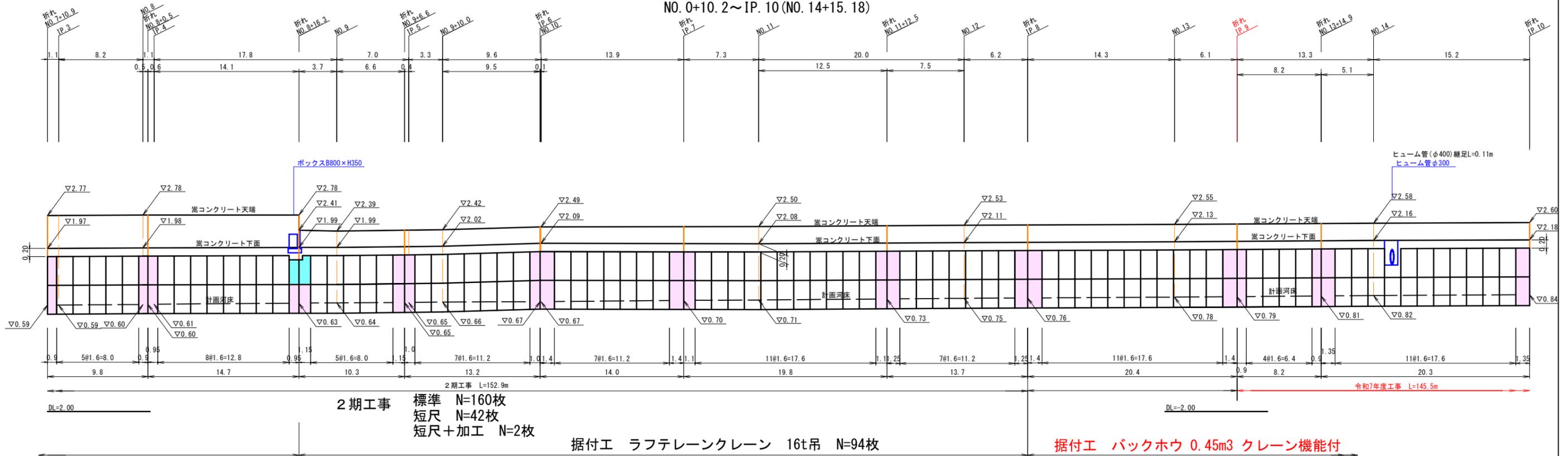
標準	加工	短尺	
157 × 2	+ 2 × 2	+ 30 × 2	= 378 個
13. 付属品 無収縮モルタル

0.055 ²	× π	× 0.07	× 728	
				= 0.48 m ³
14. 下部受け金具 溝形鋼(∟ 100×50×5×7.5-540)

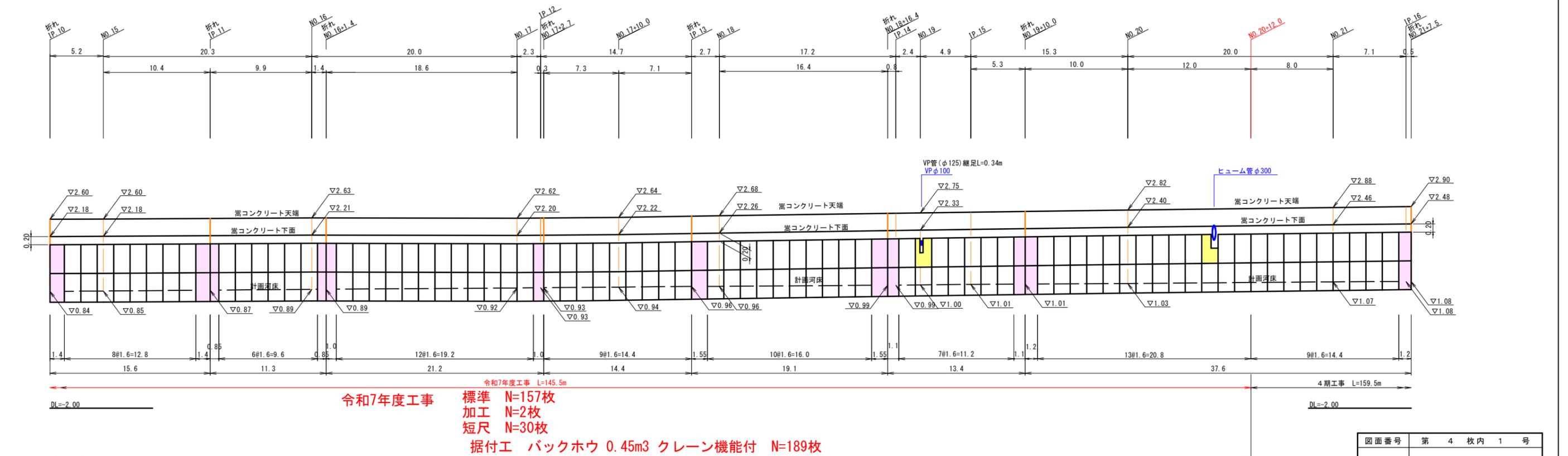
標準	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
80 × 2	+ 9 × 2	+ 6 × 1	= 184 本

15. 下部受け金具 L形鋼材(L 75×75×6-50)
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満)
 $80 \times 2 + 9 \times 2 + 6 \times 1 = 184$ 本
16. ケレン
 $0.125 \times 0.125 \times 728 + 0.15 \times 0.10 \times 184 = 14.14 \text{ m}^2$
17. すみ肉溶接
 $0.075 \times 4 \times 728$
 $+ (0.10 + 0.09 + 0.05 \times 2 + 0.04 \times 2$
 $+ 0.075 \times 2 + 0.05 \times 2) \times 184 = 332.5 \text{ m}$
18. K形フレア溶接
 $0.075 \times 2 \times 728 = 109.2 \text{ m}$
19. 充填コンクリート($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$)
修景パネル設置部 開口部
 $202.2 \times 0.15 + 28.2 \times 0.19 = 35.69 \text{ m}^3$
20. 型枠
 $= 28.2 \text{ m}^2$
21. 無収縮モルタル
 $28.2 \times 0.03 = 0.85 \text{ m}^3$
22. コテ仕上げ
 $= 28.2 \text{ m}^2$
23. 目地工(t=10mm)
 $0.11 \times 1.60 \times 16 = 2.82 \text{ m}^2$
24. 運搬処理工(コンクリート構造物 鉄筋)
標準パネル寸法
 $1.60 \times 0.70 \times 32$
短尺0.85m 短尺0.90m 短尺1.00m 短尺1.10m
 $-(0.85 \times 4 + 0.90 \times 4 + 1.00 \times 4 + 1.10 \times 4$
短尺1.20m 短尺1.35m 短尺1.40m 短尺1.55m
 $+ 1.20 \times 2 + 1.35 \times 4 + 1.40 \times 4 + 1.55 \times 4) \times 0.70$
加工① 加工②
 $-(1.014 \times 1 + 0.890 \times 1)$
 $= 9.436$
 $9.436 \times 0.07 = 0.66 \text{ m}^3$
25. コンクリート打設(充填部)
 $0.03 \times 145.5 = 4.37 \text{ m}^3$
26. 型枠支保工(充填部)
 $0.3 \times 145.5 = 43.65 \text{ m}^3$
27. 取壊し、運搬処理工(コンクリート構造物 無筋)
 $0.03 \times 145.5 = 4.37 \text{ m}^3$

修景パネル展開図(右岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
NO. 0+10.2~IP. 10(NO. 14+15.18)

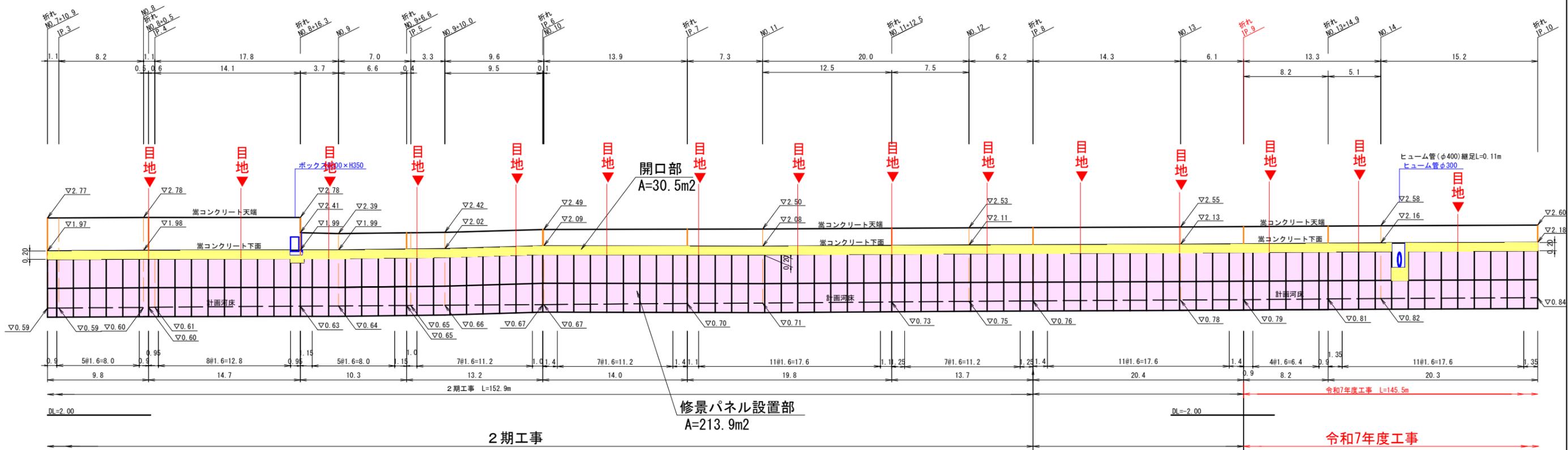


修景パネル展開図(右岸) (2/3) HS=1:200 VS=1:50
IP. 10(NO. 14+15.18)~NO. 27

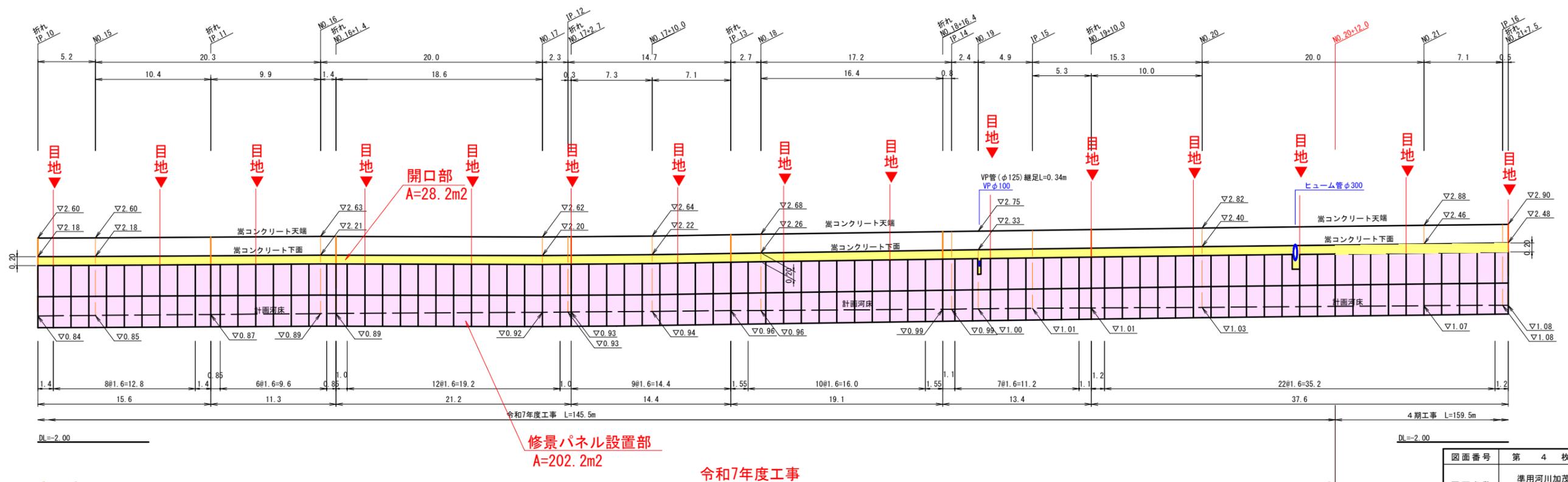


図面番号	第 4 枚 内 1 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 修景パネル展開図(右岸) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

修景パネル展開図(右岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
NO. 0+10.2~IP. 10 (NO. 14+15.18)



修景パネル展開図(右岸) (2/3) HS=1:200 VS=1:50
IP. 10 (NO. 14+15.18) ~NO. 27



図面番号	第 4 枚内 2 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 修景パネル展開図(右岸) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

左岸 修景パネル数量計算書

【左岸】

1. 修景パネル(1600×700×70・標準) = 154 枚
2. 修景パネル(1600×700×70・加工) = 6 枚
3. 修景パネル(1600×700×70・短尺) = 29 枚
4. 修景パネル(1600×700×70・短尺+加工) = 1 枚
5. 修景パネル据付工(バックホウ クレーン機能付) = 190 枚
6. 固定金具 プレート(6×250×250)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
154 × 4	+ 6 × 2	+ 21 × 4	+ 8 × 2	
短尺+加工				
+ 1 × 2				= 730 枚
7. 固定金具 プレート(6×φ80)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
154 × 8	+ 6 × 4	+ 21 × 8	+ 8 × 4	
短尺+加工				
+ 1 × 4				= 1460 枚
8. 固定金具 ボルト(M16×40(4.6)) = 2920 本
730 × 4
9. 固定金具 ワッシャー(M16) = 2920 枚
730 × 4
10. 固定金具 寸切りボルト(M16×300(4.6))

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
154 × 4	+ 6 × 2	+ 21 × 4	+ 8 × 2	
短尺+加工				
+ 1 × 2				= 730 本
11. 固定金具 ナット(M16)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
154 × 8	+ 6 × 4	+ 21 × 8	+ 8 × 4	
短尺+加工				
+ 1 × 4				= 1460 個
12. 固定金具 L形鋼材(L 75×75×6-100)

標準	加工	短尺(1.1m以上)	短尺(1.1m未満)	
154 × 4	+ 6 × 2	+ 21 × 4	+ 8 × 2	
短尺+加工				
+ 1 × 2				= 730 本

13. 付属品 固定用クサビ
 標準 加工 短尺 短尺+加工
 $154 \times 2 + 6 \times 2 + 29 \times 2 + 1 \times 2 = 380 \text{ 個}$
14. 付属品 無収縮モルタル
 $0.055^2 \times \pi \times 0.07 \times 730 = 0.49 \text{ m}^3$
15. 下部受け金具 溝形鋼([100×50×5×7.5-540)
 標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満)
 $80 \times 2 + 11 \times 2 + 4 \times 1 = 186 \text{ 本}$
16. 下部受け金具 L形鋼材(L 75×75×6-50)
 標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満)
 $80 \times 2 + 11 \times 2 + 4 \times 1 = 186 \text{ 本}$
17. ケレン
 $0.125 \times 0.125 \times 730 + 0.15 \times 0.10 \times 186 = 14.2 \text{ m}^2$
18. すみ肉溶接
 $0.075 \times 4 \times 730$
 $+ (0.10 + 0.09 + 0.05 \times 2 + 0.04 \times 2$
 $+ 0.075 \times 2 + 0.05 \times 2) \times 186 = 334.3 \text{ m}$
19. K形フレア溶接
 $0.075 \times 2 \times 730 = 109.5 \text{ m}$
20. 充填コンクリート($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)
 修景パネル設置部 開口部
 $204.1 \times 0.15 + 29.2 \times 0.19 = 36.16 \text{ m}^3$
21. 型枠
 $= 29.2 \text{ m}^2$
22. 無収縮モルタル
 $29.2 \times 0.03 = 0.88 \text{ m}^3$
23. コテ仕上げ
 $= 29.2 \text{ m}^2$
24. 目地工(t=10mm)
 $0.11 \times 1.60 \times 16 = 2.82 \text{ m}^2$

25. 運搬処理工(コンクリート構造物 鉄筋)

標準パネル寸法

$$1.60 \times 0.70 \times 36$$

$$\begin{aligned} & \text{加工①} \quad \text{加工②} \quad \text{加工③} \quad \text{加工④} \\ - & (1.092 \times 1 + 1.073 \times 1 + 1.035 \times 1 + 0.933 \times 1 \\ & \text{加工⑤} \quad \text{加工⑥} \\ + & 1.109 \times 1 + 1.108 \times 1) \\ & \text{短尺0.90m} \quad \text{短尺1.00m} \quad \text{短尺1.10m} \quad \text{短尺1.15m} \\ - & (0.90 \times 4 + 1.00 \times 4 + 1.10 \times 2 + 1.15 \times 4 \\ & \text{短尺1.25m} \quad \text{短尺1.45m} \quad \text{短尺1.50m} \\ + & 1.25 \times 7 + 1.45 \times 4 + 1.50 \times 4) \times 0.70 \\ & \text{短尺+加工①} \\ - & (0.828 \times 1) \end{aligned}$$

$$= 8.68$$

$$8.68 \times 0.07$$

$$= 0.61 \text{ m}^3$$

26. コンクリート打設(充填部)

$$0.03 \times 146.1$$

$$= 4.38 \text{ m}^3$$

27. 型枠支保工(充填部)

$$0.3 \times 146.1$$

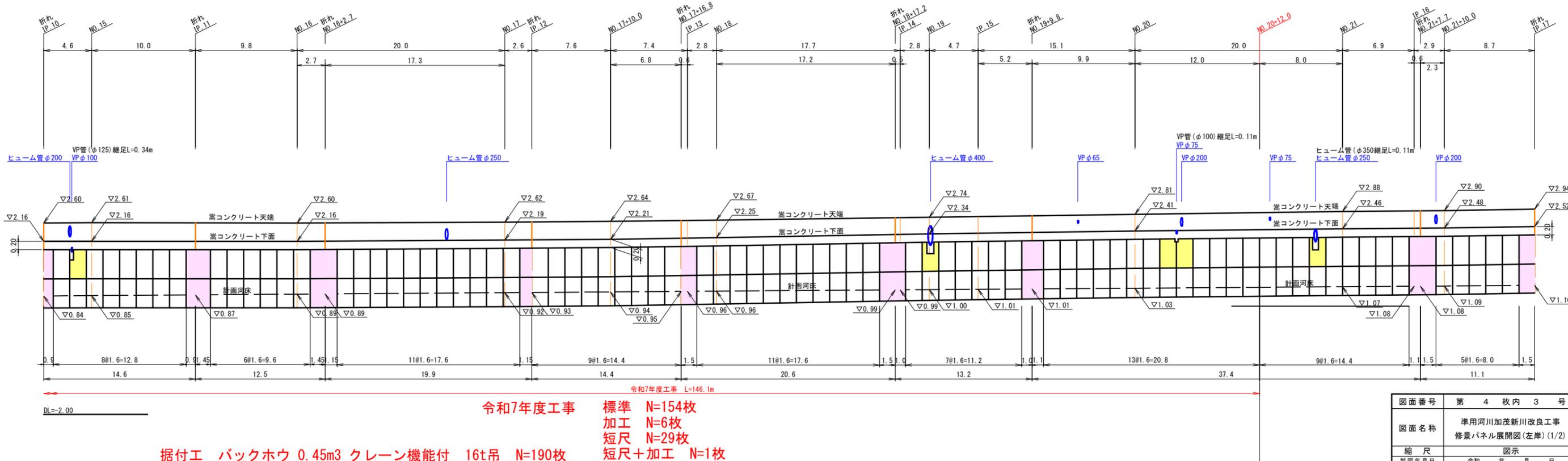
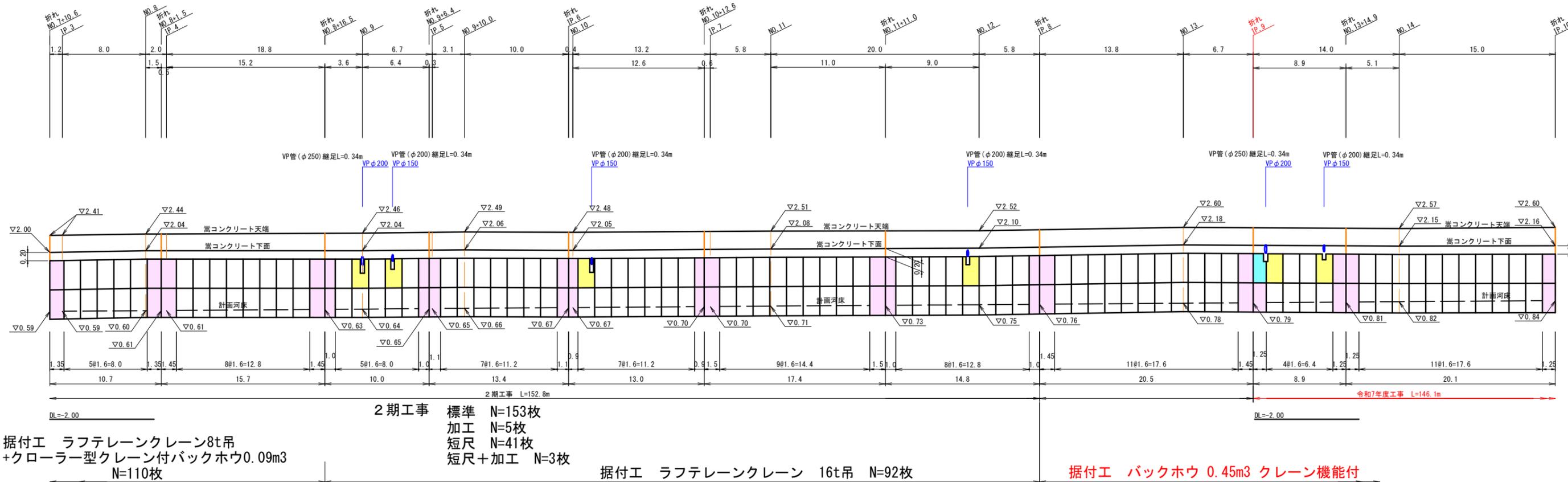
$$= 43.83 \text{ m}^3$$

28. 取壊し、運搬処理工(コンクリート構造物 無筋)

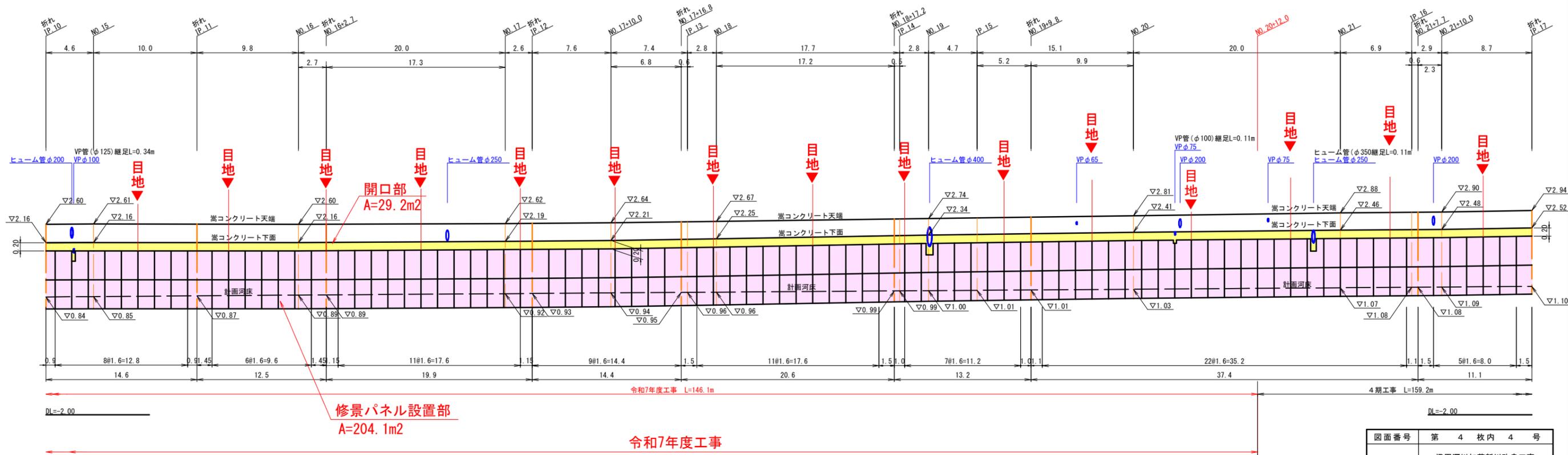
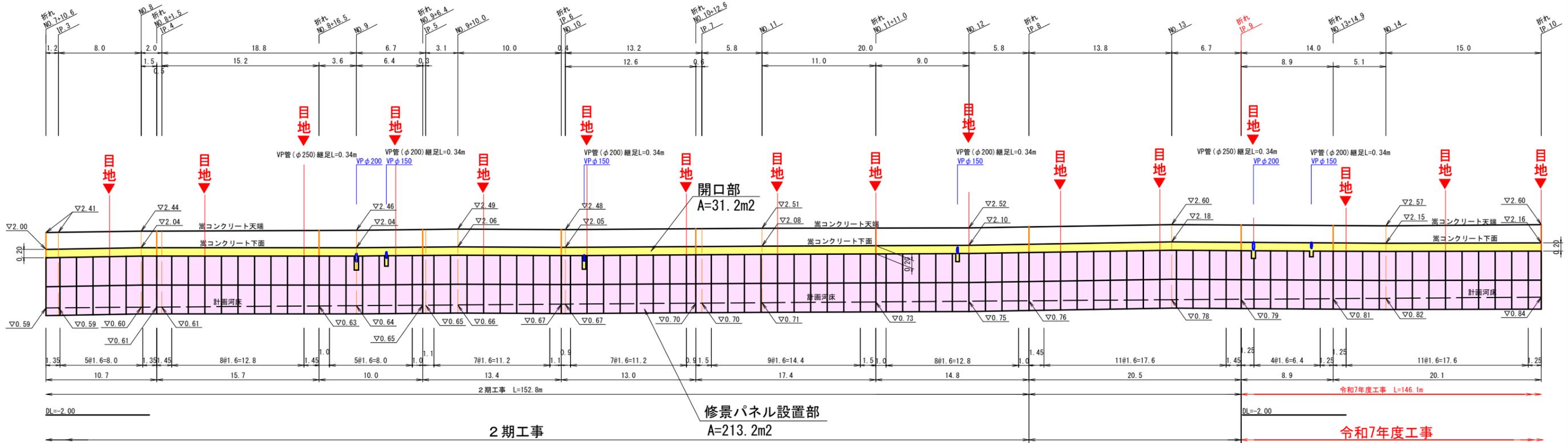
$$0.03 \times 146.1$$

$$= 4.38 \text{ m}^3$$

修景パネル展開図(左岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
NO. 0+6.6~IP. 10 (NO. 14+15.18)



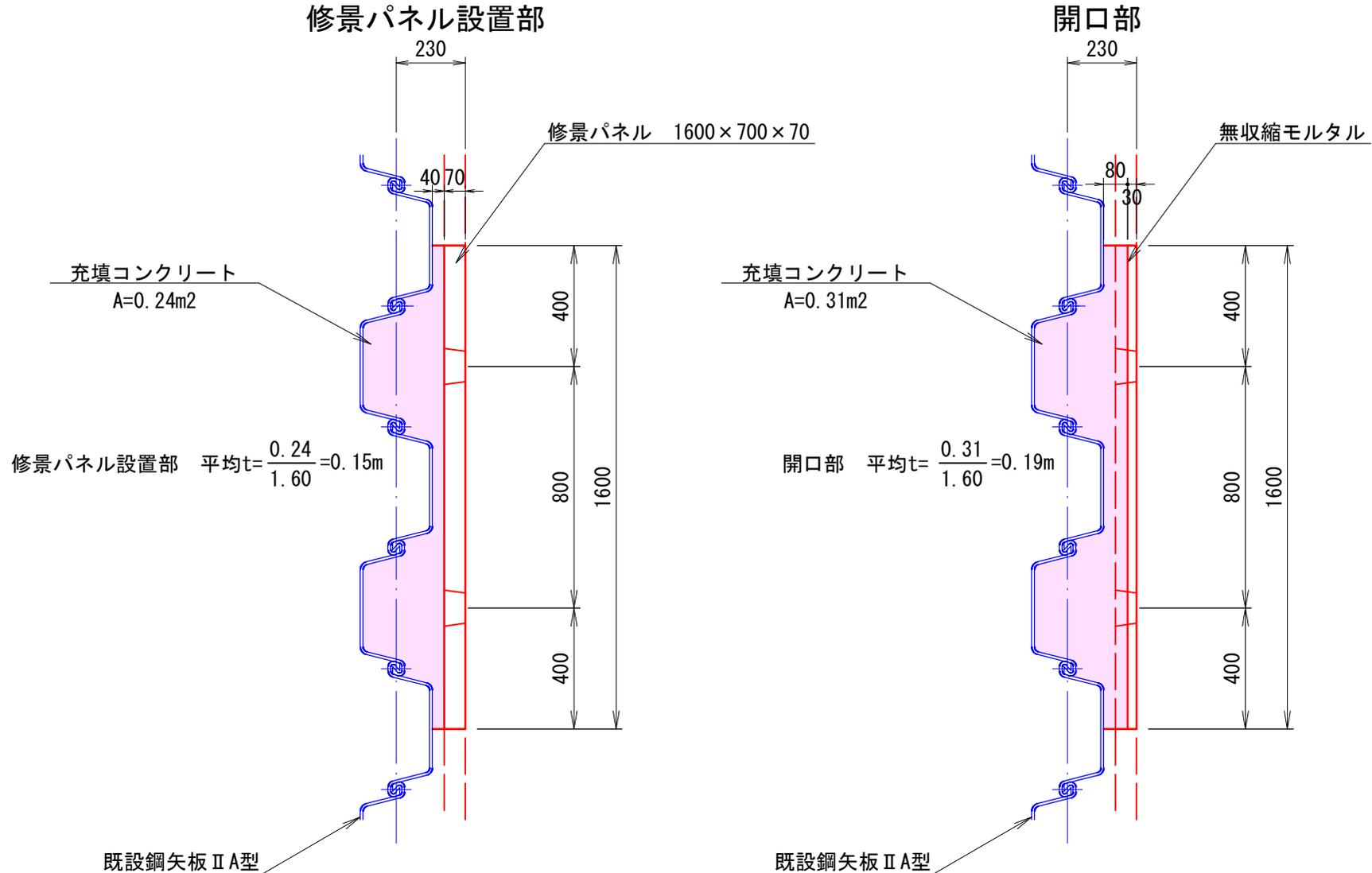
修景パネル展開図(左岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
NO. 0+6.6~IP. 10 (NO. 14+15.18)



充填コンクリート算出根拠

修景パネル平面図

S=1:20



護岸工

数量計算書

【右岸】

測点	単距離 (m)	修正距離 (m)	底張コンクリート			修正距離 (m)				摘要
			幅(m)	平均幅(m)	面積(m ²)		幅(m)	平均幅(m)	面積(m ²)	
NO.13+6.0	0.0		1.87	-	-					
NO.14	14.0		1.89	1.880	26.3					
NO.15	20.0		1.85	1.870	37.4					
NO.16	20.0		1.87	1.860	37.2					
NO.17	20.0		1.89	1.880	37.6					
NO.17+10.0	10.0		1.88	1.885	18.9					
NO.18	10.0		1.88	1.880	18.8					
NO.19	20.0		1.88	1.880	37.6					
NO.20	20.0		1.87	1.875	37.5					
NO.20+12.0	12.0		1.87	1.870	22.4					
計	m 146.0				m ² 273.7					
			底張コンクリート t=20cm		54.7m ³					
			均しコンクリート t=10cm		27.4m ³					

護岸工

数量計算書

【左岸】

測点	単距離 (m)	修正距離 (m)	底張コンクリート			修正距離 (m)				摘要
			幅(m)	平均幅(m)	面積(m ²)		幅(m)	平均幅(m)	面積(m ²)	
NO.13+6.0	0.0		1.88	-	-					
NO.14	14.0		1.89	1.885	26.4					
NO.15	20.0		1.85	1.870	37.4					
NO.16	20.0		1.87	1.860	37.2					
NO.17	20.0		1.88	1.875	37.5					
NO.17+10.0	10.0		1.87	1.875	18.8					
NO.18	10.0		1.88	1.875	18.8					
NO.19	20.0		1.87	1.875	37.5					
NO.20	20.0		1.87	1.870	37.4					
NO.20+12.0	12.0		1.87	1.870	22.4					
計	m 146.0				m ² 273.4					
			底張コンクリート t=20cm		54.7m ³					
			均しコンクリート t=10cm		27.3m ³					

構造物撤去工【右岸】

1. 殻運搬処理(金属くず)

$$A = (9.7 + 16.9 + 17.0) \times 0.3 + 5.6 + 8.9 + 9.0 = 36.6 \text{ m}^2$$

$$W = 36.6 \times 3.7 \text{ kg/m}^2 (\text{参考重量}) = 135.4 \text{ kg}$$

$$0.14 \text{ t} \text{ } / \text{ } 1.13 (\text{重量換算係数}) = 0.12 \text{ m}^3$$

構造物撤去工【左岸】

1. 殻運搬処理(金属くず)

$$A = (10.0 + 7.0 + 17.0 + 7.0) \times 0.3 + 5.8 + 3.1 + 9.0 + 3.0 = 33.2 \text{ m}^2$$

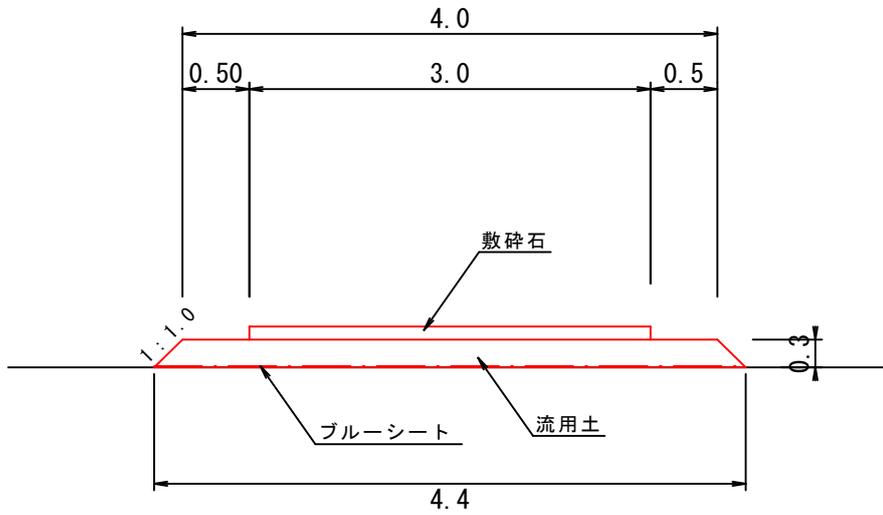
$$W = 33.2 \times 3.7 \text{ kg/m}^2 (\text{参考重量}) = 122.8 \text{ kg}$$

$$0.12 \text{ t} \text{ } / \text{ } 1.13 (\text{重量換算係数}) = 0.11 \text{ m}^3$$

仮設工数量計算書

1. 工事用道路
L = 126 m
2. 運搬処理工
ブルーシート#2000 8kg(10m×10m)
t= 554.4 ÷ 100 × 8 = 0.044 t
3. 耐候性大型土のう(設置・撤去)
N= 12 + 12 + 12 = 36 袋
4. ノッチタンク(5m³・設置・撤去)
N = 1 基 うち ※2工区へ転用
74 日 / 基
5. 水中ポンプ(8インチ・設置・撤去)
N = 2 基 うち ※2工区へ転用
74 日 / 基
6. ポリエチレン管(φ300・設置・撤去)
L= 75.0 + 75.0 = 150.0 m うち ※2工区へ転用

1. 工事用道路 (W=3m) 設置



延長
L= 126.0 m

工事用道路盛土

$$A = 1/2 \times (4.00 + 4.40) \times 0.30 = 1.3 \text{ m}^2$$

$$V = 1.3 \times 126.0 = 163.8 \text{ m}^3$$

敷碎石 (RC-30, t=10cm)

$$A = 3.00 \times 126.0 = 378.0 \text{ m}^2$$

$$V = 378.0 \times 0.1 = 37.8 \text{ m}^3$$

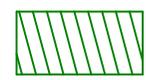
ブルーシート

$$A = 4.40 \times 126.0 = 554.4 \text{ m}^2$$

工事用道路 (W3m) 撤去

残土

$$V = 163.8 + 37.8 = 201.6 \text{ m}^3$$



工事用道路

市道両三柳13号線

工事用道路 L=126.0m

